

NPO 法人 都市災害に備える技術者の会

ニューズレター issue 48



都市災害に備える技術者の会事務局：〒651-1432 兵庫県西宮市すみれ台3-1（太田ジオリサーチ内）
TEL:078-907-3120 FAX: 078-907-3123 e-mail: office@toshisaigai.net http://www.toshisaigai.net

平成 29 年定期総会報告 (事務局)

平成 29 年 7 月 8 日（土）に、こうべまちづくり会館において、平成 29 年定期総会が開催され、無事終了しました。

議事内容は、下記の 4 件で、すべて承認されました。

第 1 号議案「平成 28 年度（第 13 期）事業経過報告および会計決算報告」

第 2 号議案「平成 28 年度（第 13 期）会計監査報告」

第 3 号議案「平成 29 年度（第 14 期）事業計画案および会計予算案」

第 4 号議案「任期満了による役員改選案に関する事項」

平成 29 年度（第 14 期）の役員は、以下のようになりました。任期は 2 年間です。

理事	伊藤東洋雄（留任）
理事	片瀬 範雄（留任）
理事	石川 浩次（留任）
理事	廣野 一道（留任）
理事	太田 英将（留任）
理事	山田 信祐（新任）
理事	北 高穂（新任）
理事	西濱 靖雄（新任）
監事	貴志 義昭（新任）
監事	諸戸 順子（新任）

総会終了後、阪口伸六高石市長による防災講演会「ピンチはチャンス！防災力ナンバーワンのまちづくり」が開催されました。

第 49 回防災講演会の案内 「みんなで考えよう 自分のまちの特性に応じた防災計画」

平成 29 年 8 月 5 日（土）に、室崎先生（当会顧問）の基調講演と、神戸市・京都市・泉南市の代表の方によるパネルディスカッションが開催されます。



室崎先生

基調講演 室崎益輝 氏
兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科 科長
パネルディスカッション

コーディネーター 室崎益輝 氏
パネリスト

神戸市 危機管理室計画担当課長 清水 氏
京都市 都市計画局 足立氏

泉南市自主防災会連絡協議会会長 岡崎氏

参加費 無料

日時：平成 29 年 8 月 5 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分（13:00 開場）

場所：大阪府立大学 I-site なんば

詳しい案内は、下記 URL に掲載しています。

<http://toshisaigai.net/event/20170805tikukeikaku.pdf>

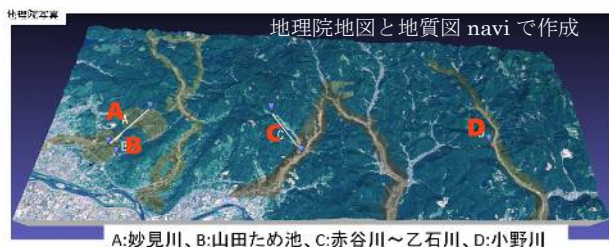
現時点で数多くの申込みを頂戴していますが、今回の会場は大きいので、まだ余裕があります。いま注目されている「地区防災計画」の話題ですので、お時間のある方は、メールまたは FAX でお申し込みください。

九州北部豪雨災害調査速報 (理事 太田英将)

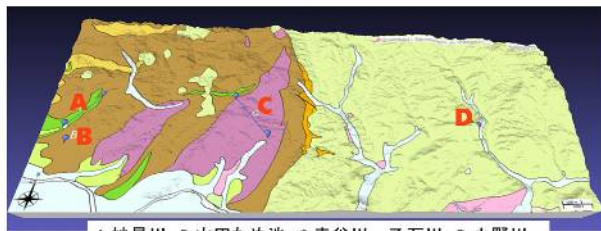
平成 29 年 7 月 5 日～6 日にかけて福岡県朝倉市から大分県日田市付近にかけて発生しました。理事の太田英将が、7 月 22 日～23 日に現地調査（土木学会斜面工学研究小委員会の調査団として）に赴きました。詳細な報告は後日行われるとおもいますので、取り急ぎ速報でお知らせします。

調査した箇所は以下の 4 箇所です。

- (A)朝倉市妙見川流域
- (B)朝倉市山田ため池決壊現場
- (C)朝倉市赤谷川流域
- (D)日田市小野川河道閉塞現場



A:妙見川、B:山田ため池、C:赤谷川～乙石川、D:小野川



A:妙見川、B:山田ため池、C:赤谷川～乙石川、D:小野川

対象箇所	色	地質名	説明
A	緑色片岩	三郡-周防変成岩類 (緑色片岩)	約2億3000万年前～1億6000万年前に約10kmの深い圧力で形成された変成岩類の三郡-周防変成岩類
B	泥質片岩	三郡-周防変成岩類 (泥質片岩)	約2億3000万年前～1億6000万年前に約10kmの深い圧力で形成された泥岩地層の三郡-周防変成岩類
C	花崗閃緑岩	花崗閃緑岩	約1億2000万～9000万年前にマグマが地下の深いところで冷えて固まった花崗閃緑岩
D	安山岩・玄武岩類	安山岩・玄武岩類	約700万年前～170万年前(後中新世-新新世)に噴出した火山の岩石(安山岩・玄武岩類)

調査場所と地質

(A)朝倉市妙見川流域

緑色片岩などから成る地質で、災害の形態としては珍しい量の流木が特徴的です。

ため池の上流側にある砂防ダムでは、これまでどんな災害現場でも見たこともないような大量の流木が捕捉されていました。樹齢 40～50 年の立派な杉です。表層崩壊によって、植林ごと下流に流されたものと思われます。



砂防ダムに捕捉された大量の流木



大量の土砂で埋もれた県道 79 号線

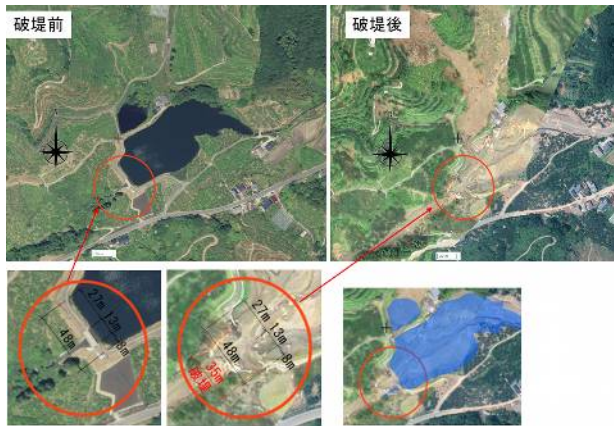
(B)朝倉市山田ため池決壊現場

泥質片岩からなる地質です。

山田ため池に流れ込んだ大量の流木が通水部を閉塞し溢れた後に、堤体が破壊され下流域に土石流をもたらしたようです。

決壊しなければ、防災機能を発揮したことになるわけですが、破堤すると下流では大災害に

なります。



破堤前と破堤後の空中写真



破堤前

破堤後



堤体の破堤前と破堤後



転倒した橋桁

(C)朝倉市赤谷川流域

花崗岩類が分布する地域です。風化したマサ土が流出しています。川の兩岸で表層崩壊が頻発しています。大量の土砂が川幅いっぱいに広がり、川沿いの民家を破壊しています。自衛隊による行方不明者の搜索もまだ継続されていました。



表層崩壊

このような表層崩壊が無数にあります。逆に、深い崩壊は非常に少ないです。



自衛隊による行方不明者の搜索

流木の塊ごとに確認作業が行われていました。地道な作業が連日行われています。



破壊された家屋

現在は川の中にあるように見えるが、当然被災前は川の外にありました。



もともとどこが川かわからない状況



赤谷川下流

大量の砂が家屋を破壊しています。



小学校の講堂に堆積した土砂

ここは豪雨時の避難場所ではなかったそうです。

(D)日田市小野川河道閉塞現場

安山岩類（安山岩溶岩、凝灰角礫岩など）の地質で構成されています。

小野地区には斜面崩壊の発生はあまりないのですが、突然1箇所で大崩壊が出現します。その崩壊によって発生した大量の土砂が小野川を閉塞し、背後を湛水させ、川沿いの家屋が水没しました。

杉の植林は、間伐や枝打ちが行われており、整備された見事な植林地でした。

崩壊した場所は、過去にも崩壊し、地元の林業関係者の中では、少しずつ動く不安定な場所であることの認識はあったようだそうです（伝聞情報で不確実です）。



崩壊地の遠景

周辺には崩壊箇所はあまりありません。突然

ここに巨大なものが現れます。



小野川の崩壊地

滑落崖は前方と奥の2つあります。正面に大きく見えているのは前方の滑落崖で、右奥に小さく見えるのが後方の頭部滑落崖です。



河道閉塞部

背後に湛水がまだ残っていました。土砂の直撃や、河道閉塞後の湛水の影響を受けていない家屋は、被災していないように見えます。



崩壊地の最上部



直下の倒木

立派なスギの木が大量に倒れています



整備された植林地

手入れされていない植林地だから崩壊したということではなさそうです。間伐・枝打ちがなされた40～50年生の立派な植林です。

(その他)

移動中に車の中から見る景色は、河川が近くなると大量の土砂が堆積し、家屋が被災していました。一方、あれだけの雨が降っても、川と川の間の小高いところには、被災した形跡がありません。

当NPOは、大きな自然現象が来る前に、被災しないための知恵を出すことをひとつの目的としています。命だけでなく財産を失わなければ、生活再建が容易になるからです。

被災地の状況を見ることによって、その方法のヒントがたくさんあるように思います。

**川沿いの様子**

ほとんど例外なく、被害を受けている。

**泥をかぶった水田**

植物の専門家によると、ミネラル分が供給されているので、来年から良い収穫ができるとのこと（「エジプトはナイルの賜物」の理屈）。

**川と川の間の小高い場所**

見掛け上、家屋にも水田にも被害の痕跡は認められない。

7 月 21 日現在で、この災害での死者 35 人、行方不明者 6 人とのことです。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、行方不明者の一日も早い発見を祈ります。

現地には多くのボランティアの方々が、土の搬出等に従事されていました。自衛隊の方々も、たくさん搜索等をされていました。気温が相当高く体力を消耗する環境ですので、十分注意して作業されることをお願いします。

また、被災された非常に多くの方々は、私財を失なわれ、今後の生活再建に困難が伴うとおもいます。一日も早く、元の平穏な暮らしが戻ることをお祈りいたします。

事 務 局 だ よ り

- ◆ニューズレターのバックナンバーは、ホームページ (http://toshisaigai.net/newsletter/newsletter_index.html) にアップロードしています。
- ◆ワーキンググループ活動の例会の案内は、ホームページにも掲載しますので、ご興味のある方は参加してください。
- ◆あらためてご案内いたしますが、振替用紙が届きましたら 2017 年度会費の納入をよろしくお願いいたします。（正会員 5000 円です）すでに、会費を振り込まれた方は、ありがとうございました。
郵便局 00990-1-162816 加入者名 都市災害に備える技術者の会
三井住友銀行 藤原台支店 普通預金 7566003 特定非営利活動法人 都市災害に備える技術者の会
(2 年間連続で未納の場合、自動的に退会扱いとなりますのでご注意ください。)
- ◆住所変更・メールアドレス変更等はできるだけ早く事務局にお知らせください。
書式等は、ホームページ <http://toshisaigai.net/join/join.htm> にあります。
- ◆メーリングリストが届かない方は、事務局までお知らせください。またメーリングリスト不要の方は、毎月初めに届くメーリングリスト備忘録に従って登録を外してください。
- ◆研修会講師の心当たり、あるいは研修内容の希望がありましたら、事務局 (office@toshisaigai.net) までお知らせください。
- ◆ニューズレターの原稿を随時募集いたします。お気軽に事務局までお送りください。